

-- NINS Symposium ----- 2012/08/16 発行 第 004 号 -----

第 13 回自然科学研究機構シンポジウムは、核融合科学研究所を中心に、テーマを「日本のエネルギーは大丈夫か?」と題して、学術的観点から地球と宇宙のエネルギーや、今後の日本で利用できるエネルギー資源について講演を行います。科学の最新情報から見えてくるエネルギーの未来に興味のある方は是非ご参加下さい。

8 月 22 日から受付を開始する予定です。是非ご登録をお願いいたします。

-----  
□ 第 13 回シンポジウム最新情報 ■  
-----

日時：平成 24 年 9 月 29 日（土）10:00～17:00（予定）

場所：吹上ホール（メインホール）

名古屋市千種区吹上 2-6-3

テーマ：日本のエネルギーは大丈夫か？

～ $E=mc^2$  は人類を滅ぼすのか、救うのか・・・～

プログラム：

挨拶：佐藤勝彦（自然科学研究機構長）

趣旨説明：小森彰夫（核融合科学研究所長）

第 1 部 地球と宇宙とエネルギー

太陽活動と地球環境への影響（常田佐久 国立天文台・教授）

天体のメタンについて（林 正彦 国立天文台長）

地球温暖化抑制と長期エネルギービジョンについて

（湯原哲夫 キヤノングローバル戦略研究所・研究主幹）

第 2 部 とりうるオプションは？/日本の進むべき未来は？/日本の  
選択は？

太陽光発電等の再生可能エネルギーの課題と高効率火力発電の

将来（金子祥三 東京大学・教授）

今後の原子力発電に求められる技術的方向性

（山名 元 京都大学・教授）

長寿命放射性廃棄物の短受命化技術の現状と展望

（大井川宏之 日本原子力研究開発機構・研究推進室長）

第 3 部 核融合エネルギーは答えとなるか？

核融合エネルギー実用化への道 –1 万年続く文明のために–

（小川雄一 東京大学・教授）

国際熱核融合実験炉（ITER）の現状と展望

（多田栄介 日本原子力研究開発機構・上級研究主席）

ヘリカル系核融合炉の現状と展望

（小森彰夫 核融合科学研究所長）

第4部 パネルディスカッション「日本のエネルギーは大丈夫か？」

司会 立花 隆

パネリスト 湯原哲夫、金子祥三、山名 元、小川雄一、小森彰夫

[http://www.nins.jp/public\\_information/sympo13.html](http://www.nins.jp/public_information/sympo13.html)

-----  
 シンポジウムが本になりました ■  
-----

第10回自然科学研究機構シンポジウムの内容を再構成した書籍が発売中です。地球外生命について考えるための9の論点を示して、存在の可能性を探っています。

「地球外生命 9の論点」(講談社ブルーバックス)

[http://www.bookclub.kodansha.co.jp/bc2\\_bc/search\\_view.jsp?b=2577755&x=B](http://www.bookclub.kodansha.co.jp/bc2_bc/search_view.jsp?b=2577755&x=B)

なお、第1回～第6回自然科学研究機構シンポジウムの講演録も発売されております。過去のシンポジウムについてお知りになりたい方は是非お買い求めください。

<http://www.kuba.co.jp/syoseki/nserch2.php?type=B8>

-----  
 各機関のイベント情報 ■  
-----

H24.8.16～9.23

【国立天文台】

- ・国際科学映像祭

平成24年8月1日(水)～9月30日(日)

国立天文台4次元デジタル宇宙シアター他、日本国内の科学館・プラネタリウム館・シアターなど 53施設

<http://image.sci-fest.net/>

- ・南の島の星まつり 2012 in 石垣島

平成24年8月16日(木)～26日(日)

国立天文台VERA石垣島観測局・石垣島天文台(沖縄県石垣市)

<http://www.southern-star.jp/>

- ・野辺山特別公開

平成24年8月25日(土)

国立天文台野辺山(長野県南佐久郡南牧村)

[http://www.nro.nao.ac.jp/visit/open2012/open2012\\_top.html](http://www.nro.nao.ac.jp/visit/open2012/open2012_top.html)

- ・岡山天体物理観測所・岡山天文博物館特別公開 2012

平成24年8月25日(土)

国立天文台岡山天体物理観測所(岡山県浅口市)

<http://www.oao.nao.ac.jp/public/event/od2012/>

【核融合科学研究所】

- ・プラズマシミュレータシンポジウム 2012  
平成 24 年 9 月 11 日 (火) ~12 日 (水)  
核融合科学研究所 (岐阜県土岐市)

<http://www-nsrp.nifs.ac.jp/sympo2012/>

【基礎生物学研究所】

- ・大学生のための夏の実習 2012  
平成 24 年 8 月 22 日 (水) ~24 日 (金)  
基礎生物学研究所 (愛知県岡崎市)

<http://www.nips.ac.jp/contents/release/entry/2012/06/post-213.html>

【生理学研究所】

- ・ひらめき☆ときめきサイエンス  
脳や体を動かす電気信号でロボットアームを動かしてみよう！  
平成 24 年 8 月 27 日 (土)  
岡崎コンファレンスセンター (愛知県岡崎市)

<http://www.nips.ac.jp/contents/release/entry/2012/06/post-213.html>

- ・せいりけん市民講座 「発達障がい その今と未来を考える」  
平成 24 年 9 月 16 日 (日)  
名古屋大学医学部病院 中央診療講堂 (愛知県名古屋市)

<http://www.nips.ac.jp/fukata/daigakuin/>

-----  
編集後記  
-----

いよいよ第 13 回シンポジウムのプログラムが決定しました。これまで普通に利用できていたエネルギーについて、震災以降、色々と考えなければならぬことが増えている気がします。学術的観点でどのようにエネルギーをとらえるのか、ご興味のある方は、是非ご参加下さい。

8 月下旬には募集を開始いたします。受け付けを開始後、メールマガジンでお知らせいたしますので、是非是非ご参加下さい。

会場は、名古屋市千種区にある吹上ホール (名古屋産業振興公社) で開催いたします。打合せで 2 回ほどお邪魔させていただきましたが、黒川紀章氏の設計による特徴的な建物で、展望ホール (各機関の展示を予定) からは、名古屋の街が見渡せます。建物好きの方も、是非お越し下さい。

-----  
自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン

発行システム : 『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

○配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから  
<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

○ご意見は以下までお願いします  
[sympo@nins.jp](mailto:sympo@nins.jp)  
-----

発行者：自然科学研究機構

<http://www.nins.jp/>

Copyright(C)2012 NINS All rights reserved.

---